

「東日本大震災」の発生を踏まえて

平成 23 年 4 月 27 日

自然災害研究協議会

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震と大津波、その後の余震等により、多数の尊い命が失われる激甚な災害が発生しました。亡くなられた方々に深く哀悼の意を表すとともに、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

自然災害研究協議会は、この大震災を踏まえて、日本全国の自然災害科学や防災学に携わる研究者のコミュニティを代表する組織として、その活動をさらに充実させ、個別・局所的な災害事象とその影響に関する研究はもとより、巨大災害・複合災害とその広域的・社会的な影響や対策に関する研究を推進していく所存です。

各研究者の自発的・独創的な研究を振興するとともに、個人や個別機関では十分に取り組めない災害とその防止軽減に関する研究の今日的課題の解決に向けた組織的・総合的な研究活動を展開致します。これまでこの分野において学術面で培ってきた知識、成果やその体系を活用し、科学技術が社会に貢献できる役割を明らかにし、現在直面している、あるいは将来起こりうる自然災害に起因する難局の克服のために尽力して参ります。